



教育だより



第154号

平成23年（2011年）1月31日

練馬区教育委員会

練馬区豊玉北6-12-1

☎3993-1111(区役所代表)

<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikulink.html>



おいしく学ぼう！ ～地場産物を使った学校給食～

学校給食は、成長期にある子供たちの健やかな心身の発達のため、また望ましい食習慣を養い、食に関する理解を深めることを目的として実施しています。

子供たちの嗜好に偏りすぎることなく栄養バランスの整った献立内容で、安全な食品で衛生的な調理を心掛けています。



すくすくと育った立派な練馬大根を収穫!!



給食で使用した大根を栽培した渡戸秀行さん

〈練馬大根を使用した学校給食〉

多かったメニューは…?

1位 練馬スパゲッティ

2位 おでん

3位 煮物

やっぱり練馬スパゲッティが人気! 作り方は区ホームページに載っています。

平成22年12月5日に行われた『練馬大根引っこ抜き大会』で収穫された練馬大根が、翌6日を中心に、全区立小中学校の給食に使用されました。子供たちはおいしい給食を味わうとともに、練馬大根の実物を見て、その生育や栄養等についても学びました。



冷たい水にも負けず大量の大根を一気に洗い、皮をむいて調理の準備

練馬スパゲッティ



地元で栽培された練馬大根がおいしい給食に生まれ変わりました!!



おでん



練馬大根と青くび大根の実物を学校で掲示。練馬大根の大きさがひときわ目立ちます

★平成23年度から、全区立小中学校で自校調理方式と親子調理方式[※]により学校給食を運営していきます。これにより、平成22年度をもって、40年以上にわたり学校給食を支えてきた学校給食総合調理場がその役目を終え幕を閉じることになりました。

※親子調理方式とは：自校調理方式のうち隣接している小学校、中学校の2校分の給食を一方の学校で作る方式です。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/kyoiku/kyushoku/recipe/index.html>

【問合せ】 施設給食課 学校給食係（電話5984-5736）

主な内容

- ◆平成22年度 練馬区教育委員会児童・生徒表彰 ……2面
- ◆区立幼稚園・小中学校の研究発表会 ……3面
- ◆スポーツの達人がやってきた!! ……4面
- ◆みんなでお掃除～クリーン運動の実施～
- ◆光が丘公園で陸上競技大会が開催 ……5面

- ◆学校応援団の紹介 ◆ねりまの縄文展を開催 ……6面
- ◆出前教育委員会を実施 ◆教育委員会の動き ……7面
- ◆委員長就任 ◆新しい年を迎えて教育委員会からごあいさつ
- ◆東京都小学校女子教職員バレーボール大会で優勝 ……8面

平成22年度 練馬区教育委員会児童・生徒表彰

練馬区教育委員会では、さまざまな活動の場において一生懸命努力している子供たちを応援するため、児童・生徒表彰を行っています。平成22年度の表彰式は、1月25日に練馬公民館で行われ、スポーツ・文化芸術などで活躍した、個人146名と団体10組を表彰しました。

個人の部

(敬称略)

学校名	氏名	表彰内容
小竹小学校	高井 瞭	ソフトテニス
	渋谷 暁則	ソフトテニス
豊玉小学校	横山 響	水泳
	山口 瑞貴	絵画、作文
豊玉東小学校	頼 紗也佳	書道
	江刺 樹宏	将棋
	谷本 旭	将棋
	深浦 凜人	将棋
中村小学校	石原 快	水泳
早宮小学校	村上 尚俊	ロボット科学
開進第一小学校	加藤 祐	レスリング
	加藤 恵土	ロボット科学
	渡部 銘友	少林寺拳法
開進第二小学校	小幡 真生	野球
開進第三小学校	安野 美咲	ピアノ
仲町小学校	吉川 周太	少林寺拳法
南町小学校	菅野 圭祐	相撲
	佐藤 広啓	ロボット科学
北町西小学校	小澤 恵斗	空手道
	多田 有美香	陸上競技
練馬小学校	桐生 一輝	トランポリン
	渡辺 耶斗	自転車
	倉科 美月	水泳
	小林 里奈	フィギュアスケート
練馬第三小学校	小林 麗	水泳
	児玉 礼央	レスリング
	石川 実麗	卓球
田柄小学校	梶澤 陸	空手道
	多田 萌香	水泳
田柄第二小学校	櫻井 聖乃	水泳
向山小学校	草島 芳彦	アイスホッケー
豊溪小学校	大森 基信	ロボット科学
高松小学校	小松崎 茉代	ソフトテニス
	平井 唯菜	ソフトテニス
	桜井 亮輔	ソフトテニス
	三瓶 尚輝	ソフトテニス
	安達 美有	オーラスポーツ
春日小学校	木下 優成	野球
	今泉 志保	水泳
	木下 直希	野球
	関口 悠太	サッカー
光が丘四季の香小学校	奈良 梨花	水泳
光が丘春の風小学校	西出 りさこ	卓球
光が丘秋の陽小学校	山上 晃輝	空手道
	山上 大輝	空手道
	今西 鴻介	空手道
光が丘第八小学校	石井 翼	空手道
	本田 優依	絵画
五十嵐 万海	水泳	
石神井東小学校	宇多川 桃花	空手道
上石神井小学校	菅谷 達	百人一首
上石神井北小学校	菅谷 鞠子	百人一首
上石神井北小学校	榎木 鞠奈	水泳
下石神井小学校	吉村 美南	少林寺拳法

学校名	氏名	表彰内容
下石神井小学校	田村 黎	少林寺拳法
	村田 大周	少林寺拳法
光和小学校	小池 亮	少林寺拳法
	豊田 秀真	トランポリン
谷原小学校	豊田 望	体操
	久保 達椰	レスリング
立野小学校	川崎 浩太	少林寺拳法
関町北小学校	吉岡 佳吾	水泳
	吉村 逸平	剣道
大泉小学校	佐藤 偉	ショートテニス
	小野 颯斗	トランポリン
	近藤 由季	少林寺拳法
	桜井 美輝	エアロビクス、トランポリン
大泉第一小学校	元田 淳也	ロボット科学
大泉第二小学校	加藤 裕彌	水泳
	西村 一輝	水泳
大泉第四小学校	西崎 健太	テニス
大泉第六小学校	千葉 智生	作文
大泉南小学校	松本 らな	トランポリン
大泉北小学校	原田 脩	体操
	須藤 天祥	少林寺拳法
大泉学園小学校	内山 綾菜	水泳
大泉学園緑小学校	岡嶋 里歩	トランポリン
大泉学園桜小学校	平岩 優奈	体操
富士見台小学校	古内 丈久	トランポリン
八坂小学校	矢嶋 宏基	テニス
	井上 真	トランポリン
豊玉中学校	鈴木 綾	少林寺拳法
中村中学校	田代 鈴花	地域活動
開進第一中学校	市川 良太	陸上競技
開進第二中学校	長岡 佑奈	バレエ
	寺尾 千慧	陸上競技
	水口 怜	陸上競技
	栗林 雅也	陸上競技
	三浦 悠太	陸上競技
開進第三中学校	岩崎 理栄	柔道
	砂川 貴蓮	空手道
練馬東中学校	斎藤 杏里彩	陸上競技
	戸井田 真弥	水泳
貫井中学校	松田 紗穂	柔道
	近藤 雄大	水泳
	櫻井 美乃	水泳
	小松山 彩良	書道
	小森谷 桜子	書道
田柄中学校	中尾 悠美	書道
	那須 悠太	書道
	眞弓 桃子	作文
豊溪中学校	朝海 航太	水泳
	泰間 千明	統計グラフ
光が丘第一中学校	北條 洲	野球
	小林 円	美術
光が丘第二中学校	島田 諒介	美術
	中村 友美	美術
光が丘第三中学校	桐生 莉沙	トランポリン
	森岡 紀子	水泳

学校名	氏名	表彰内容
石神井中学校	尾郷 珠子	ポスター
	半藤 怜奈	ポスター
	横尾 美樹	ポスター
石神井東中学校	荒田 北斗	空手道
	磯貝 由衣	水泳
	宇多川 卓馬	空手道
	滝澤 慶	空手道
石神井西中学校	ジョセフファンジ ホーキングス・キネフチ	アイスホッケー
	岡本 菜摘	テニス
	佐藤 睦美	テニス
	野崎 真帆	テニス
	高柳 紗万	バスケットボール
谷原中学校	本多 希	バスケットボール
三原台中学校	中岡 桃子	サッカー
大泉中学校	三浦 奈波	水泳
	森田 珠百	百人一首
大泉第二中学校	高橋 廉	アイスホッケー
	仲井 由希乃	バドミントン
大泉北中学校	富永 麻華	水泳
	笹田 夏実	体操
	橋本 誠	ウィンドサーフィン
	飛知和 舞	トランポリン
	石井 隼人	野球
大泉学園中学校	橋本 洋	ウィンドサーフィン
	三木 郁花	書道
大泉学園桜中学校	澤田 真夏	シンクロナイズドスイミング
	杉本 友里	テニス
	田中 沙紀	テニス
関中学校	高橋 唯	テニス
	高木 桃子	水泳
	西山 菜月	柔道
	佐藤 佳奈	水泳
	瀬尻 稜	スケートボード
八坂中学校	佐々木 陽一朗	剣道
	宮野 七海	ポスター
中原 未来	ポスター	

団体の部

学校名	団体名	表彰内容
中村中学校	陸上競技男子リレ ーチーム	陸上競技
開進第一中学校	ソフトテニス部 (男子)	ソフトテニス
練馬東中学校	練馬東中学校吹奏 楽部	地域活動
石神井東中学校	男子硬式テニス部	テニス
石神井西中学校	男子バスケットボ ール部	バスケットボ ール
大泉中学校	大泉チーム	家庭科
	吹奏楽部	吹奏楽
関中学校	男子バドミント ン部	バドミントン
八坂中学校	剣道部	剣道
八坂中学校	野球部	野球

【問合せ】庶務課 庶務係（電話5984-5609）

区立幼稚園・小中学校の研究発表会

教育委員会では教育課題研究指定校・教育研究校として毎年10校(園)程度の区立小中学校・幼稚園を指定し、授業改善を推進しています。その中から、3校(園)の研究発表の様子を紹介します。

光が丘さくら幼稚園

光が丘さくら幼稚園は、「心動かす豊かな感動体験は幼児の心を開放する」「心の開放が幼児に表現する楽しさを味わわせる」という考えに基づいて、「描く」ことを中心にした造形活動に焦点を当てた研究をしてきました。

公開保育では子供たちが園庭に画用紙を広げ、思いきり絵を描くなど、幼児と題材・教材との出会いを大切に、出会ったときの感動がそのまま表現につながる指導法や教材の工夫について発表しました。

〈研究テーマ〉

豊かに感じ表現する子供をはぐくむ



北原小学校



〈研究テーマ〉

自分の思いや考えを適切に表現する児童の育成

北原小学校では、感想文や説明文などを書くことが苦手な子供が多いという実態がありました。そこで、子供たちが書くことに抵抗感を感じている原因や苦手意識を軽減する指導法などについて国語科を中心に研究をしました。

公開授業では、意見文や説明文を扱った授業で子供たちが熱心に文章を書く姿が見られました。続いて、これまでの研究成果を発表しました。北原小学校の研究は、新学習指導要領に基づいた、すぐに授業に役立つ内容であると参観した先生方から好評でした。

南が丘中学校 特別支援学級

開級して3年になる南が丘中学校特別支援学級では、「自他を共に認め合い、心豊かに生活する力の育成～自己有用感を高める指導を通して～」を研究主題に掲げ、生徒の自己有用感の向上を図った実践を発表しました。

障害の特性によるちがいを踏まえ、生徒が互いに努力したことを見付けて賞状を渡し合う活動等、特色ある取組を行い、生徒一人一人が仲間から認められるようになってきました。

〈研究テーマ〉

自他を共に認め合い、心豊かに生活する力の育成



【問合せ】教育指導課 指導主事（電話5984-5759）

スポーツの達人がやってきた!!



演台で自己紹介する田辺陽子さん

オリンピック女子柔道銀メダリスト 田辺陽子さん ～小竹小学校開校50周年記念講演会にて講演～

平成22年12月16日、小竹小学校開校50周年記念講演会として、バルセロナ、アトランタ両オリンピックの女子柔道72kg級でも銀メダルに輝いた田辺陽子さんが、体育館で講演しました(演題『競技に生きるということ～二つの銀メダル』)。田辺さんが小竹小学校の卒業生であることからこの講演会は実現しました(開進第四中学校の卒業生でもあります)。

子供たちや保護者、地域の方々も集まる中、柔道着を身にまとった田辺さんが登場すると会場は大きな拍手に包まれました。田辺さんは講演の中で、ご自身の経歴やオリンピックでのエピソードなどを織り交ぜてお話されました。その中でも、「バルセロナオリンピック後に引退をして、もう一度アトランタオリンピックに挑戦しようとしたときに、負けることの怖さはあったけれど、後悔だけはしたくないという思いがもう一度挑戦する勇気を与えてくれた」と『強い気持ちをもち、色々なことに挑戦することの大切さ』を子供たちにうたえました。また、「大きな怪我をすることなくこれまでやってこられたのも、子供の頃から母親が健康に良い食事を与えてきてくれたお陰」と『食事の大切さ』についても強調されました。

お話の後は、実際に柔道の技を披露していただき、『投げられ役』を志願した先生たちがもの見事に投げられていくと、その度に会場にはおどろきや笑いの歓声と拍手が沸き起こりました。



実物の銀メダルを手にして喜ぶ子供たち

また、田辺さんは2つの銀メダルを持ってきて、実際にメダルに触れる機会を与えてくれました。子供たちは実物のオリンピックのメダルに触れて「すごい!」「重たい!」などととても興奮した様子で貴重な体験をさせていただきました。この体験がきっかけとなって将来のメダリストが誕生!?するかもしれませんね。



「投げられたい」と志願した先生が...



舞台から降りて子供たちの目を見てお話してくれました



見事に一瞬で宙に舞いました

東京アパッチ(プロバスケットボールチーム) ～大泉学園桜小学校に6年体育授業の講師で来校～

平成22年12月13日、大泉学園桜小学校に日本初のプロバスケットボールリーグであるbjリーグに所属するチーム、東京アパッチの選手3名(パイロン・イートン選手、木村実選手、中村友也選手)が6年の体育授業の講師として来校しました。

体育館に選手たちが現れると拍手とともに子供たちはその背の高さに驚きの表情を浮かべ、自己紹介で中村選手が「身長は『イチキュッパ』の198cmです」と挨拶すると一斉に「お～!」というどよめきで体育館がいっぱいになりました。



自己紹介する選手たち(左から、中村選手、木村選手、パイロン選手)

授業の前にデモンストレーションでダンクシュートや3P(スリーポイント)シュートなどを披露していただき、子供たちはプロバスケットボール選手ならではの迫力ある技を目の前で見て、肌で感じることができました。

授業では「プロでも怪我をしないために大切に考えている」という準備運動を入念におこなった後、基本となるドリブルやシュートを選手たちから丁寧に教わり練習しました。そして、締めくくりはその成果を試すべく選手3名と子供たちとで試合を行い、体育館は子供たちの声援と熱気で大いに盛り上がりました。

授業の最後のあいさつでは、中村選手の「自分は高校生からバスケットボールを始めて、こうしてプロの選手になることができました。小学生の皆さんにはたくさんの可能性があると思うので好きなことを見つけて頑張ってください」という言葉が印象的でした。児童代表からは「バスケットボールは難しいと思っていたけれど、教えてもらって少しは上手くできました。ありがとうございました」と短い時間の中でも充実した時間を過ごせた満足な様子が見られました。



入念にストレッチ(シンクロの練習ではありません(笑))



豪快なダンクシュート披露



シュートのフォームを教わる子供たち



みんなでお掃除～クリーン運動の実施～



落ち葉を手で拾い集める子供たち

平成22年度も11月～12月に各区立小中学校でクリーン運動が実施されました。クリーン運動は、学校内や学校の周囲の清掃を児童・生徒と地域の方々が協力して行うなど、各学校で独自の活動が実施されています。

今回取材した開進第二小学校では、11月29日からの一週間で二つの学年がペアになって活動し、校内と周囲の清掃が行われました。子供たちが冷たい空気の中、手で拾い集めた落ち葉は、学校にある落ち葉集積所に加えられました。この落ち葉は堆肥化され、さらにその堆肥は学校にある農園で使用されることになり、環境教育にも役立っています。



落ち葉はここに集められ、堆肥化されます

【問合せ】教育指導課 指導主事（電話5984-5759）

光が丘公園で陸上競技大会が開催されました

中学校駅伝大会・光が丘ロードレース

11月13日、14日、都立光が丘公園を会場として、中学生の駅伝大会と一般の方のロードレース大会が開催されました。

『中学校駅伝大会』～中学校PTA連合協議会主催～

わが国発祥の駅伝を通じて、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、生徒相互の親睦を図ることを目指して開催しています。今年は、11月13日(土)に光が丘公園陸上競技場および公園内周回道路で行われ、生徒たちはお互いを信頼し、タスキをつないで力走しました。

☆男子の部（出場：31校48チーム）

優勝	準優勝	3位
大泉西中学校	北町中学校A	石神井西中学校

☆女子の部（出場：26校36チーム）

優勝	準優勝	3位
光が丘第一中学校A	中村中学校	大泉第二中学校



【問合せ】生涯学習課 学び支援係（電話5984-2438）



『おりま光が丘ロードレース大会』～教育委員会主催～

11月14日(日)には、今回で29回目となるロードレース大会を開催しました。天候に恵まれ約2,000名が参加しました。北は北海道、南は長崎県まで、全国から集ったランナーが、紅葉の都立光が丘公園とその外周道路のコースで競いました。

種目 ハーフマラソン・10km・5km

【問合せ】スポーツ振興課 事業係（電話5984-1947）

三 学校応援団の紹介 ♪

学校応援団では、さまざまな企画を開催しています

～ 旭町小学校応援団・みんなのえがお@カフェ ～

平成22年12月1日(水)に、旭町小学校で「みんなのえがお@カフェ」が開かれ、PTAの方々などが参加しました。この企画は、旭町小学校心のふれあい相談員を講師に、「子育てのことを、お茶を飲みながら気軽に話しましょう」というものです。

講師からは、傾聴という手法について説明があり、「傾聴は、相手の感情に寄り添うということ。相手の話を聴くことで、自分にとって、いい方向に向かっていくんですよ」とアドバイスをされました。



～ 谷原小学校応援団・ドラムサークル ～



谷原小学校では、月一回、「ドラムサークル」が行われています。この企画は子供たちの心の安定、表現力、コミュニケーション力の向上を目指して取り組んでいます。

子供たちは全員、世界の様々な打楽器を持って、太鼓のリズムやファシリテーター(進行・先導する人)の身振り手振りに合わせて、音を出すことを楽しんでいます。回を重ねるごとに徐々に楽器に慣れ、周りの音を聴き、相手に合わせられるようになりました。今では、みんなが鳴らす音が体育館中に響き、大きなリズムとなっています。

★学校施設活用事業とは？

ご紹介した企画は、各学校応援団が独自に企画し、学校施設活用事業として実施しています。夏休み期間に、プール開放やラジオ体操を企画した学校応援団もあります。

学校施設活用事業は、学校応援団が放課後や土日祝日・三季休業中に、小学校施設を活用して子供たちや地域の皆さんに向け、遊びのイベントや地域交流会などを企画・実施するものです。

【問合せ】生涯学習課 学校応援団・開放係〔電話5984-1057〕

「ねりまの縄文展」を開催します

区内には120か所の遺跡があり、その90か所あまりで縄文時代の遺跡が見つかります。縄文時代は約1万3千年前から1万年ほど続きました。

原始時代の生活が身近なところに残されていることを知り、地元の埋蔵文化財に関心と理解を深めていただくため、縄文人が使っていた土器、斧や矢尻等の石器を展示します。

また、出土品の他に住居跡や調査風景の写真等も展示します。

期間中2回、郷土資料調査員が解説を行います。

- ◆期 間 2月2日(水)～2月21日(月)
- ◆場 所 区役所本庁舎アトリウム 正面入口西側
- ◆展示解説 2月2日(水)午後3時～3時30分／2月21日(月)午前11時～11時30分



縄文土器 やつがやと
八ヶ谷戸遺跡 (大泉町二丁目)

【問合せ】生涯学習課 文化財係〔電話5984-2442〕

～ 出前教育委員会を実施しています ～

教育委員会の役割や仕組みについて理解を深め、より身近に感じていただくために、教育委員が区立学校に出向いて会議を開く出前教育委員会を実施しています。

平成22年度は、関中学校（5月）、豊玉中学校（7月）、開進第四小学校（10月）、大泉第三小学校（11月）の4校で行いました。学校で出前教育委員会を行う際には、教育委員が児童・生徒や保護者の方々から直接意見や要望をお聞きする意見交換会も併せて実施しています。

意見交換会でいただいた質問や要望の一部をご紹介します。（紙面の都合により要約しています）



意見交換会の様子（豊玉中学校）

- 質問** ● 研究授業はどんな目的で行われているのですか。
回答 ◆ 子供が学習内容をより良く理解できるような授業にするために行っています。

- 質問** ● 東京都教育委員会が進める「子供の体力向上東京大作戦」における「一校一取組」「一学級一実践」運動の事例があれば教えてください。

- 回答** ◆ 昨年度の大泉北中学校の事例では、「積立式体力づくりカード」を活用し、ランニングの距離、なわとびの種目、部活動における活動時間などを点数化し、月ごとの得点をまとめ、3か月ごとに表彰することで運動意欲を高める取組が行われています。



教育委員も一緒に給食をいただきました
（開進第四小学校）

- 要望** ● 防犯対策を強めるための道具を学校にもらえないでしょうか。
回答 ◆ 練馬区の学校には「さすまた」や「カラーボール」などの防犯用品がすでに配備されています。その他「学校安全安心ボランティア」の方々が校内巡回を行うなど、地域や保護者の方々の協力のもと、学校の防犯対策に努めています。

- 要望** ● 特別教室にもエアコンを設置してほしい。
回答 ◆ 練馬区では現在、学校の耐震補強工事を最優先して行っています。経費などの問題もあり、すぐに対応することは難しいのが現状です。今後、耐震補強工事の状況などを見ながら検討していきます。

教育委員会の動き（平成22年10月～12月）

平成22年10月から12月までの教育委員会は、定例会6回を開催しました。

開催した会議の主な内容を記載します。

- 議案** 練馬区教育委員会の点検・評価に関する有識者…【12月6日可決】
 練馬区立岩井少年自然の家の臨時休館…【12月6日可決】
- 陳情** 練馬区立図書館の運営に関する陳情書…【12月6日読み上げ【継続】】
 「八の釜の湧き水」と憩いの森の消失に関する陳情…【12月20日審議【継続】】
- 協議** 練馬区教育振興基本計画…【10月25日・11月22日協議】
 平成22年度教育に関する事務の管理等に係る点検・評価…【11月8日・11月22日・12月6日・12月20日協議】
- 視察** 日本銀行石神井運動場、八の釜の湧き水 他1件…【10月12日視察】
 開進第四小学校における授業…【10月25日視察】
 大泉第三小学校における授業…【11月8日視察】
- 練馬区教育委員会委員長および委員長の職務を代行する者の選出…【12月6日選出】

～教育委員会は傍聴できます～

教育委員会では、教育行政全般について、審議・決定しています。開催日、議題およびこれまでに開催した会議の詳しい内容については、区ホームページに掲載しています。会議はどなたでも傍聴できます。傍聴を希望する方は、開催場所を確認の上、開催当日に手続きをしてください。なお、傍聴の受付は会議開始時間の30分前から始め、傍聴者が18名に達した時点（原則として先着順）で締め切らせていただきます。

【ホームページアドレス】 <http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/gakko/kyoikuiinkai/index.html>

【問合せ】 庶務課 庶務係（電話5984-5609）

内藤幸子氏が教育委員会委員長に就任

平成22年12月21日に内藤幸子委員が教育委員会委員長に就任しました。任期は1年です。

新しい年を迎えて ~教育委員会からごあいさつ~



人づくり・まちづくり

委員長 内藤 幸子

国の礎は人づくりです。未来を担う子供たちの教育にとって、学校・家庭・地域社会と行政が、それぞれの教育的役割を果たし、互いに信頼し連携し合う事が大切です。知恵と誠を出し合いましょう。

今年も教育委員会は、子供たちの教育環境の一層の充実に全力で取り組みます。また、子供の手本となる大人の方々が、心豊かに生き生きと暮らせるよう『学びのまち ねりま』を目指し、生涯学習の環境整備を図ってまいります。



教育委員としての 自覚を新たに

委員 天沼 英雄

教育委員を経験して思うことは、いかにして区民の皆様のご要望を活かしていくか、いかにして子供たちが安心して学び育つ環境を整えることが出来るか、ということに心を配ることが常に求められる仕事だということです。本年から新学習指導要領に基づく新しい教育が始まります。教育の充実向上を目標とし、責任ある職務という自覚を新たに本年一年努めてまいります。宜しくお願い申し上げます。



子供たちの笑顔が あふれる練馬

委員 安藤 睦美

今年も子供たちの笑顔があふれる練馬になるよう教育委員としての責務を果たしてまいりたいと思っています。

子供たちが生きていく力を育み、学ぶ喜びを実感し、青年・成人の方々には社会教育やスポーツを通じて充実感を得ていただけるような教育環境の充実に努めてまいります。

そこに、たくさんの笑顔があふれることを願って。



子のよき環境に

委員 外松 和子

「子にとって最大の教育環境は教師自身である」「母は子にとって最初の教師であり、生涯の教師でもある」の言葉にあるように、家庭で学校で地域で、子と係わる私たち大人は、子供たちにとっての良き教師でありたいと思います。～子のよき環境となる～それを願うことで大人も心豊かな人を目指せますね。皆で子供たちを若い人たちを育てていきたいと思っています。

教育委員会は皆様を支えてまいります。



小中の連携と 一貫教育の充実

教育長 蘭部 俊介

4月に練馬区で初めての小中一貫教育校・大泉桜学園が開校します。平成14年から始まった小中連携の取組みは、子供たちの学びの連続性と教職員の相互理解を強めてきました。隣接あるいは近接する小中学校が自分の学校の子供たちという意識と関心を持つことが大切です。今年は、学校を支えてくださる多くの皆様と協働して、9年間を見通した教育の充実を目指したいと思っています。

開進第一小学校の先生たちが 東京都のバレーボール大会で優勝!

平成22年度東京都小学校女子教職員バレーボール大会で、開進第一小学校が地区代表学校単独チームで争う学校対抗の部で見事優勝しました。

